

謹啓 寒冷の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本年3月11日に発生いたしました東日本大震災に対し、全国老人クラブ連合会を通じて、救援拠金の第一次配分を6月13日に、第二次配分を9月20日に謹んで受領いたしました。

全国の老人クラブ会員の皆様から心温まるご支援にありがたく厚く御礼申し上げます。

今回の震災では、青森県は太平洋沿岸地域の被害が甚大で、総被害額は約1,337億円でした。

死者は3名、行方不明者1名、重軽傷者47名、住家全壊311棟、半壊853棟、一部破壊121棟でした。

今は、少しずつ復旧、復興しておりますが、まだまだこれからです。老人クラブ会員同士相互の交流を深め合い、支え合うことの大切さを実感いたしております。

県老連といたしましても、全国の皆様からの善意の救援拠金を活かしてまいります。

また、県内会員から集めた県独自の救援金については、被害にあった会員に対して「見舞金」としてお渡ししました。

皆様からのご支援に対する御礼が遅くなりましたこと、何卒ご容赦のほどお願い申し上げます。甚だ略儀ではございますが、書中をもってご報告かたがたご厚情、ご支援の御礼を申し上げます。

末筆ではございますが、貴会のますますのご発展をお祈り申し上げます。

謹白

平成23年12月7日

各都道府県老人クラブ連合会 会長殿

各指定都市老人クラブ連合会 会長殿

財団法人青森県老人クラブ連合会

会長 今本芳穂

